

2025 年度 2 学年進路通信 Vol.3

関東第一高等学校
校長 乙幡和弘
監修 進路指導部
6 月 9 日(月)発行

第 1 回定期考査が終わり、6 月となりオープンキャンパスの予約も本格化してきました。そこで今号は進路選択に向けて大事な夏休みを有効活用してもらうため、オープンキャンパスへ行く目的、質問内容等をまとめた、1 年次にも配布した進路通信のリマインドです。

○オープンキャンパスへ行こう！

皆さんは外食でメニューを選ぶとき、洋服を買うとき、様々なものと見比べますよね。大学も見比べてから選ぶ必要があります。「見に行かなくてもいい！」と思っている生徒もいるかもしれませんが、大学に通うには高額な学費がかかることを忘れていませんか。文系では約 450～550 万円、理系は約 550 万円～700 万円近くの買い物だと思ってください。高額な買い物をするにあたって、見比べないという選択はありませんね。

少なくとも3～5校は足を運びましょう。総合型選抜入試や公募制推薦入試を利用する受験生は3～4校、一般入試で受験する生徒は6～10校は受験することになります。みなさんの成績の伸び具合も加味して最終的に受験校を決定していきますが、「行きたい大学」と「合格する可能性のある大学」は異なります。いざ、受験校を決めたときに、行ったことのない大学を受験することにはなってほしくないと思います。インターネットで手に入る情報もありますが、実際に足を運んでみることでしかわからない情報がたくさんあります。気になる学部・学科がある大学にはどんどん足を運んでみましょう。

オープンキャンパスには、一人で行くもよし、家族や友人とオープンキャンパスに参加して楽しく様々な視点を得ながら学校の特色や雰囲気をつかむのも良しです。すでに心に決めている大学がある生徒は、第一志望校や第二志望校に足を運ぶことで、文系・理系科目の受験が始まる高2秋の進研模試に向けてモチベーションを高めることもできます。学校によっては、「高校3年次の〇月のオープンキャンパスに参加することが総合型選抜の出願条件」ということもあるので、気になる学校のオープンキャンパスの情報は随時確認しましょう。進学したい学校へのイメージが具体化されると、受験勉強へのモチベーションが高まり、成績向上につながります。

また、コロナ禍以降「〇〇名限定」、という説明会やオープンキャンパスも増えています。人気アーティストのライブチケット一般発売のように、申込開始時間すぐに満席になることも多いので、申込時間になったらすぐに学校 HP へアクセスし申込画面から申し込みをしましょう。

○オープンキャンパスで見る視点

- ・学校の雰囲気、校風 ・学校の強み、特色、留学制度 ・施設、設備
- ・学部学科で学べるカリキュラムや授業 ・クラブやサークル、課外活動 ・自宅からの通学距離
- ・体験授業・模擬授業 ・教授と生徒の距離感 ・就職実績 ・学費、奨学金制度
- ・入試情報 ・大学周辺の街の様子 ・過去問プレゼントなどの参加者限定の特典
- ・面接対策(オープンキャンパスの印象は？ 体験授業に参加しましたか？と問われることがあります。)

「総合型選抜」の流れ

玉川大学の「総合型選抜」は、受験生自身が玉川大学との相性を確認したうえで納得して出願できる、玉川大学独自の入学審査システムです。「総合型選抜」には、「総合型入学審査（Ⅰ期・Ⅱ期）」「首都圏教員養成総合型入学審査」「理工系女子総合型入学審査」「スポーツ選抜総合型入学審査（Ⅰ期・Ⅱ期）」「音楽選抜総合型入学審査」「卒業生子弟総合型入学審査」などがあります。出願にあたっては、【オープンキャンパス等で相性確認】
【体験授業フェア（模擬授業）※】【個別面接】への参加が必要です。※ LIVE・オンライン配信あり



(玉川大学 HP より引用)

○オープンキャンパス質問例

事前にパンフレットやHPを確認し、記載されていないことを質問してみましょう。

他大学と比較するときに同じ質問をしてみると、異なった回答が返ってくるので、比較しやすくなります。

【対学校】

- ・この学部・学科ではどのような授業が行われているか
- ・他大学と比べてこの学部学科にはどのような特徴(強み・魅力)があるか
- ・〇〇学科(コース)と〇〇学科(コース)の違いは何か
- ・実習やフィールドワークなど座学以外の授業はどのようなものがあるか
- ・進級の条件はどうなっているか
- ・卒業生の進学状況や就職状況について
- ・学科の専攻を生かした仕事はどのようなものがあるか、またそのような仕事に就く卒業生は例年どのくらいいるか
- ・(やりたいことが決まっている場合)卒業生で〇〇になった方はいるか
- ・資格試験のためのカリキュラムやサポートについて
- ・この資格を得るためにはどのようなこと(授業の受講、実習、試験)をすればいいか
- ・(HPを確認し名前を見ただけではよくわからない)資格をもっていると有利な点は何か
- ・(あなたが興味のある)クラブやサークルについて
- ・この学校にしかない特別(特徴のある)な施設・設備はあるか
- ・調査書や面接など、推薦入試(総合型・公募制)で重視されるポイントはどこか
- ・どのような学生に入学してほしいと思うか
- ・入試当日にコロナに罹患した場合の対応について
- ・学費以外にかかるお金はあるか
- ・特待生や奨学金など、大学独自の制度はあるか
- ・大学院へ進学する場合内部進学の有利不利はあるか



【对学生】

- ・この学校(学部)に入学を決めた理由
- ・受験時に他のどの学校を志望校にしていたか
- ・入学して良かったこと
- ・普段の学校の雰囲気はどのような感じか
- ・楽しい授業は何か
- ・面接でどのようなことを話したか
- ・課題は多いか
- ・週の時間割について、毎日何時間程度の授業を受けているか
- ・どのような参考書・問題集を使っていたか



【その他チェックポイント】

- ・通学時間がどのくらいか(最寄り駅から大学のキャンパスまでの通学時間も確認)
- ・交通費
- ・大学の周囲の街の環境
- ・実習室・設備・備品(特に医療系)

○オープンキャンパスについてのよくある質問

Q. 何のために行くの？

A. 入学してから4年間学ぶ可能性のある場所に足を運んだり、授業をあらかじめ体験したりしておくことで、将来へのイメージをしやすくなります。そして、何校か学校を見比べることで、あなたに一番しっくりくる学校を選ぶことができます。学校に足を運んで具体的なイメージを持つことで、受験勉強に身が入ることもあります。

Q. 服装は制服？自由？

A. 服装は自由です。資料を様々もらえるので、A4 サイズのパンフレットなどが入るカバンやトートバッグを持って行くとよいでしょう。

Q. 誰と行くの？

A. 友達、保護者と一緒に行っても一人で行っても大丈夫です。500 万～800 万円前後の学費を支払うのはあくまでも保護者なので、「大学ならどこでもいい」という考えでなければ保護者も一緒にいくことをおすすめします。親子ともに学費を払うことに納得のできる受験先を選びましょう。

Q. 何を見るの？

A. 体験授業やイベントなど学生主体のプログラムも多くあるので、参加してみましょう。そうすると、学生が学んでいることを体験でき、将来なににつながるか具体的にイメージしやすくなります。また、推薦入試を検討している場合は個別相談で入試のポイントを必ず確認しておきましょう。提出書類で見られるところや、過去に面接で聞いたことなど、入試要項には書いていない入試情報を得ることで、推薦入試の準備へのイメージができます。推薦入試を検討している生徒は、オープンキャンパスから闘いが始まっているのです。

Q. 行きたい学校が決まっていますか…

A. 決まっていなくても、まずは1校、2校と見るだけで違いが見えてきます。家の近くにある学校、名前を知っている学校、とりあえず友達に付いていってみたいということでもいいので、足を運ぶようにしましょう。動かなければ何も変わりません。

Q. いつまでに行けばいいの？

A. オープンキャンパスは春・夏・秋に多く実施されています。高校2年次の1月には一般入試1年前になるので、できれば高2夏・秋のオープンキャンパスまでに5～10校は見ておくといよいでしょう。人数制限のあるオープンキャンパスも多いので、早めに見ておくことをおすすめします。

Q. 行かなくてもいい？

A. 行く行かないは自由です。行ったこともない大学に入学してから、想像と違ったなどと後悔しないようにしてください。

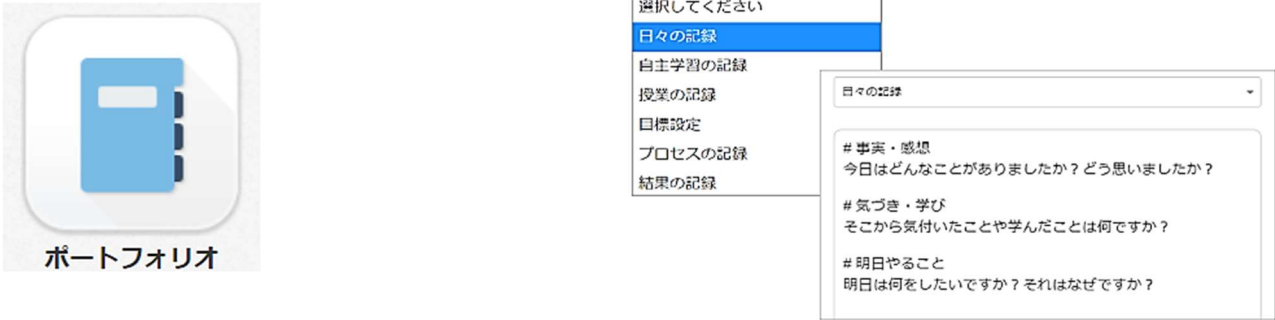
○専門学校は大学入試と比べて合格しやすい分、学校選びが全て！

一つの分野に対して、多くの専門学校があります。また、専門学校と一言でいっても、認可校もあれば無認可校(卒業しても高卒扱い)もあります。違いを知るために、必ずオープンキャンパスに行きましょう。施設や設備は必ず自身の目で確認しましょう。また在校生と話をすることで、ネット上ではわからない学生生活の本当のことがわかることもあります。

近年、専門学校をめぐるトラブルのニュースがあります。2024 年5月に愛知県の美容専門学校が急遽閉校を決めました。2025 年3月には再開断念、授業料返還、希望者の9割が転校、後に学校の廃止予定というニュースが流れました。少子化の煽りを受けて学生が集まっていない専門学校については、このように経営破綻の可能性も考えられます。2024 年に東京だけでも7校が閉校しました。また、埼玉・千葉・愛知県の医療系専門学校ではパワハラ問題が起きています。

学校見学のみで諸種の問題を見極めることは難しいとは思いますが、大事な進路選択でもあるので、入学を決める前に複数の学校を比較し、時間をかけて選んでほしいと思います。

○オープンキャンパスに行ったらポートフォリオを残しておこう！



オープンキャンパスの感想について書き残すことで、面接試験や志望理由書の作成に役立てることもできます。推薦入試の試験でも「オープンキャンパスには行きましたか」「オープンキャンパスの印象は」と問われることがあります。せっかくオープンキャンパスに足を運んだのに覚えていない」では意味がありません。行ってすぐメモとして記録を残すことで、入試に役立てましょう。

○推薦入試は2～3校、一般入試は 10 校(学科)以上受験する生徒がほとんどなので、多くの大学を見ましょう！

・推薦入試(総合型選抜・公募制)の実際の併願例 ※赤色合格、青色不合格

生徒 A	慶應義塾大学総合政策学部	立教大学スポーツウェルネス学部 (一次通過、二次辞退)	早稲田大学スポーツ科学部
生徒 B	國學院大學観光まちづくり学科	産業能率大学現代マネジメント学科	城西国際大学メディア情報学科 明治学院大学社会学科
生徒 C	帝京大学診療放射線学科	順天堂大学診療放射線学科	順天堂大学診療放射線学科

・一般入試の実際の併願例 ※赤色合格、青色不合格

青山学院大学物理科学科	慶應義塾大学物理学科	芝浦工業大学電子情報システム学科	千葉大学物理学科
中央大学物理学科	東京学芸大学理科コース	東京理科大学物理学科	日本大学物理学科
防衛大学校理学専攻	法政大学創生科学科	明治大学物理学科	早稲田大学物理学科

上記のように、複数の大学を受験することになります。実際に足を運んで情報を取得しましょう。